

平成25年度2月補正予算案

主 な 事 業 概 要

農 政 水 産 部

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【食のブランド推進課・農業経営課】</p> <p>農地流動化促進対策費</p>	<p>77,550 (774,507)</p> <p>国 77,650</p> <p>⊖ Δ 100</p>	<p>1 担い手農地集積促進事業費 77,800</p> <p>地域農業の中心となる経営体への農地集積や分散化した農地の連坦化を進めるため、農地の集積に協力する者に対し、農地集積協力金を交付する。</p> <p>95,500 → 173,300</p> <p>事業量の増加に伴う増額</p>
<p>しがの担い手育成総合事業費</p>	<p>Δ 149,411 (529,346)</p> <p>国 Δ 148,808</p> <p>繰 Δ 175</p> <p>⊖ Δ 428</p>	<p>1 しがの担い手体質強化総合支援事業費 Δ 78,453</p> <p>(1) 人・農地プラン推進事業 Δ 8,798 集落レベルでの話し合いに基づき、地域の中心となる経営体や、当該経営体への農地集積等を含めた地域農業のあり方を記載した人・農地プランを作成する市町に対し、経費を助成する。</p> <p>20,750 → 11,952</p> <p>事業量の減少による減額</p> <p>(2) 経営体育成支援条件整備事業 Δ 69,655 人・農地プランに位置付けられた中心経営体等の経営発展を支援するため、農業用機械等の導入経費を助成する。</p> <p>316,000 → 246,345</p> <p>事業量の減少による減額</p> <p>2 新規就農者確保事業費 Δ 70,355</p> <p>就農前の研修期間と経営が不安定な就農直後に一定の所得を確保し、農業への定着を促進するため、青年就農者に対し、就農給付金を交付する。</p> <p>(1) 準備型青年就農給付金支給事務補助金 Δ 12,444</p> <p>33,841 → 21,397</p> <p>事業量の減少による減額</p>

単位：千円

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
		(2) 経営開始型青年就農給付金支給事務補助金 Δ 57,911 113,610 \rightarrow 55,699 事業量の減少による減額
産地競争力の強化対策費	356,428 (30,579) 国 315,975 \ominus 40,453	1 産地競争力の強化対策事業 356,625 市町および農業団体等が行う産地競争力の強化に向けた取組(施設の整備等)に対し支援する。 30,000 \rightarrow 386,625 事業量の増加に伴う増額
園芸特産振興対策費	Δ 729 (63,509) \ominus Δ 729	1 ブランド茶産地力再生緊急支援事業 5,000 台風18号により被害を受けた茶農家の経営安定を図るため、産地の収益力維持と防霜ファンの早期復旧に対し支援する。 0 \rightarrow 5,000
環境こだわり農業推進事業費	Δ 36,526 (247,941) 国 Δ 1,262 \ominus Δ 35,264	1 環境こだわり農業支援事業 Δ 35,586 環境こだわり農産物の生産と併せて、温暖化防止や生物多様性の保全等に効果の高い営農活動を実践する農業者に対して支援を行う。 240,594 \rightarrow 205,008 事業量の減少による減額
【畜産課】 肉用牛振興対策費	Δ 4,861 (41,024) 諸 Δ 256 \ominus Δ 4,605	1 未来指向の「近江牛」ブランド化事業 Δ 3,900 繁殖肥育一貫経営の推進を図ることで、生産コストを低減し、子牛生産地域に影響を受けない「近江牛」生産を推進する。 7,200 \rightarrow 3,300 事業実績に伴う減額

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【畜産技術振興センター】</p> <p>育成牧場運営費</p>	<p>4,142 (37,984)</p> <p>財 4,142</p>	<p>1 高品質近江牛づくり推進事業 3,029</p> <p>畜産技術振興センターで生産した高品質の雌子牛を農家へ譲渡することにより、農場現場での優良繁殖雌牛の増頭整備と効率的な改良を図る。</p> <p>31,657 → 34,686</p> <p>飼料価格が高騰したことなどによる増額</p>
<p>【水産課】</p> <p>水産有害生物対策事業費</p>	<p>△16,672 (99,715)</p> <p>国 △ 1,176</p> <p>繰 △15,295</p> <p>諸 △ 165</p> <p>⊖ △ 36</p>	<p>1 外来魚駆除促進対策事業費補助金 △15,000</p> <p>外来魚捕獲にかかる経費を助成する。</p> <p>47,250 → 32,250</p> <p>外来魚駆除量の減による減額</p>
<p>多様で豊かな湖づくり推進事業費</p>	<p>△80,443 (272,477)</p> <p>国 △78,255</p> <p>繰 △ 1</p> <p>諸 △ 25</p> <p>⊖ △ 2,162</p>	<p>1 人工河川施設整備改修・保護水面管理事務費 △74,759</p> <p>人工河川を効果的に活用することにより、琵琶湖およびその周辺水域のアユ資源の安定的な維持培養を図る。</p> <p>188,902 → 114,143</p> <p>入札差額による事業費の減額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【耕地課・農村振興課】</p> <p>土地改良公共事業</p>	<p>△ 274, 108 (4, 306, 778)</p> <p>国 △ 81, 532</p> <p>分 △ 60, 110</p> <p>諸 △ 20, 037</p> <p>起 △ 117, 600</p> <p>⊖ 5, 171</p>	<p>1 土地改良公共事業 △ 274, 108 農業生産基盤、農村生活環境基盤の整備事業および農地、農業用施設の防災事業。</p> <p>4, 306, 778 → 4, 032, 670</p> <p>(1) 補助公共事業 △ 270, 498</p> <p>4, 294, 748 → 4, 024, 250</p> <p>① 県営かんがい排水事業 △ 109, 955</p> <p>1, 757, 948 → 1, 647, 993 入札差額および地元との調整による事業費の減額</p> <p>② 県営経営体育成基盤整備事業 △ 75, 504</p> <p>953, 090 → 877, 586 入札差額および地元との調整による事業費の減額</p> <p>③ 県営農道整備事業 △ 3, 445</p> <p>7, 120 → 3, 675 入札差額による事業費の減額</p> <p>④ 県営中山間地域総合整備事業 △ 18, 333</p> <p>178, 060 → 159, 727 入札差額による事業費の減額</p> <p>⑤ 県営みずすまし事業 △ 16, 389</p> <p>68, 775 → 52, 386 入札差額による事業費の減額</p> <p>⑥ 団体営土地改良事業 △ 11, 292</p> <p>274, 822 → 263, 530 事業実績に伴う減額</p> <p>⑦ 県営農村振興総合整備事業 △ 43, 327</p> <p>95, 828 → 52, 501 地元との調整による事業費の減額</p>

単位：千円

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
		<p>⑧ 県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業 Δ 2,212 36,179 → 33,967 入札差額による事業費の減額</p> <p>⑨ 団体営農村整備事業 24,001 44,527 → 68,528 国の内示に伴う増額</p> <p>⑩ 県営農地防災事業 Δ 11,452 771,564 → 760,112 入札差額による事業費の減額</p> <p>⑪ 団体営農地防災事業 Δ 3,113 26,510 → 23,397 入札差額による事業費の減額</p>
世代をつなぐ農村ま るごと保全事業費	Δ 16,694 (280,711) 国 Δ 2,361 〇 Δ 14,333	<p>1 世代をつなぐ農村ま るごと保全向上活動支援事業費 Δ 14,333</p> <p>地域共同で行う農地・水路等の日常管理と、農村環境の保全の ための活動や水路等施設の長寿命化等の取組に対して支援する。</p> <p>267,350 → 253,017 事業実績に伴う減額</p>